
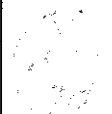




# 調 査 報 告 書


議 長		副 議 長		局 長		補 佐		係 長		係 員	 
--------	---	-------------	---	--------	---	--------	---	--------	---	--------	---

調査期間： 平成29年7月4日（火）～平成29年7月6日（木）

2泊3日

視 察 先： 奈良県奈良市、奈良県生駒市、奈良県吹田市

会派等名 民政クラブ

代表者名 雨森修一 

用 務： 1) 奈良市

- ① 奈良の食プロジェクト事業について
- ② ストップいじめ なら子どもサミット
- ③ 奈良の観光の現状について

2) 現地調査（東大寺ミュージアム・平城京跡朱雀門）


3) 生駒市

- ① 地域子ども・子育て支援事業の取り組みについて

4) 吹田市

- ① 英語コミュニケーション体験事業について

- ② 待機児童解消アクションプランについて

平成29年7月12日報告	報 告 代 表 者	雨 森 修 一 
報		
告		
者		

上記について調査しましたので、内容を下記のとおり報告します。

## 記

### 1 概要

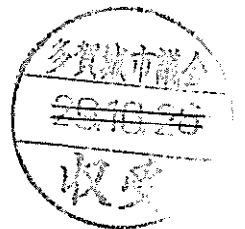
(1) 奈良市の調査について

① 奈良の食プロジェクト事業

・奈良市の重点品目

【茶 大和茶発祥の地 奈良】

大和茶とは、奈良県の大和高原を中心に生産された茶のこと。



【日本酒 清酒発祥の地 奈良】

奈良市には「清酒発祥の地」として、世界に誇れる日本酒の歴史がある。

【いちご 奈良県生まれの古都華】

1月末にかけて糖度15度を超えることから、日本一甘いいちご。

- ・平成28年度事業 大和茶出張授業・古都華出張授業

【大和茶出張授業】

日本茶インストラクターの指導のもと、奈良の特産品・大和茶について学ぶとともに、急須を使って美味しいお茶のいれかたを体験し、お茶を楽しむ文化に触れる機会を設ける。

実施期間：10月から11月

対象：小学3年生、奈良市内小学校4校で実施

【古都華出張授業】

新しい奈良の特産品・古都華について、開発、味の特徴、生産に関するクイズを通して、楽しく学ぶ授業。

実施期間：1月から3月

対象：小学3、4年生、奈良市内小学校16校で実施

- ・平成28年度日本酒PR事業清酒発祥の地 奈良 SAKE TIME

事業目的：奈良の清酒とワインの歴史的価値を再発見するとともに、現代の奈良の食文化の魅力および多様性について講演会等を通して奈良の清酒を広くPRする。

事業内容：平成29年3月12日 ホテル日航奈良にて開催

② ストップいじめ なら子どもサミット

- ・奈良市立中学校の子どもたちによる自主的な活動
- ・奈良市いじめ問題中学生7000人アンケートの実施

事業のねらい

- ・奈良市立中学校の子どもたちによる、いじめをゆるさない学校づくりに向けた意見交流
- ・自らがいじめ問題に主体的に考え、未然防止に向けた取り組み
- ・地域や保護者と協働したいじめをゆるさない学校や地域づくり

日時：平成29年2月5日 13時から16時

会場：奈良市役所

内容：ワーキング会議の報告、アンケート調査の分析結果報告、子どもと大人によるパネルディスカッション、スローガンの発表

ならストップいじめ3ヶ条2017

- ・STOPいじめ！ STARTきずな！
- ・集団の色に染まるのではなく、自分の意志で動こう
- ・勇気、雰囲気、止める気 ～あなたは持っていますか？～

③ 奈良の観光の現状について

- ・観光入込客数

概ね1300万人、平城遷都1300年祭があったH22年は1800万人を超えた

- ・主な観光エリア  
奈良公園エリア、平城宮跡エリア、ならまちエリア、西ノ京エリア
- ・観光案内所  
奈良市内7ヶ所に設置
- ・古都奈良でしか味わえない魅力の提供  
春日大社、東大寺、薬師寺、興福寺、平城宮跡
- ・外国人観光客の誘致  
往來の日常化に向けた友好都市との交流、来訪者の多い台湾へのプロモーション、訪日客増加が期待されるインドネシアへのプロモーション、成熟市場である香港へのプロモーション、
- ・閑散期対策  
なつの奈良旅キャンペーン、奈良大和路キャンペーン、珠光茶会、スポーツツーリズムの展開、
- ・今後の展開  
修学旅行の誘致、観光案内所機能強化、QRコードによる観光案内板等の多言語化、観光プロモーションビデオ制作、インバウンド向けマップの作成、地域のブラッシュアップ  
【奈良町における景観形成、奈良町にぎわいの家、地方創生加速化交付金事業、町家に対する補助制度の検証、東部地域の魅力創生】
- ・奈良市観光振興計画の策定  
計画期間：平成28年度から平成32年度

## (2) 現地調査

### ①東大寺ミュージアム

「東大寺の歴史と美術」をテーマに、奈良時代の聖武天皇による東大寺創建、平安時代の学問の多様化、平安時代末から鎌倉時代初期の戦乱を経た後の鎌倉復興室町時代から江戸時代にかけての再度の罹災と復興など、東大寺の歴史と各時代に生み出された寺宝を紹介

### ②朱雀門

平城京の正門。平城京の周囲は大きな築地塀で囲まれ、合計12の門があった。朱雀門の規模は間口25m、奥行き10m、高さ22m、二重の屋根で他の屋根で他の門より特に立派に建てられた。

## (3) 生駒市の調査について

### ① 地域子ども、子育て支援事業のとりくみについて

#### 【子育て支援総合センター】

子育て支援の核として、子育て支援事業、地域子育て支援拠点事業、ファミリーサポート事業、子育て短期支援事業、利用者支援事業を行う。

#### ・地域子育て支援拠点事業

子育てさろん みっきランド

(0. 1. 2歳の子どもとその保護者が利用できる常設の遊び場)

- ・ひろば事業
  - ぴよぴよサロン（生後4ヶ月までの乳児とその保護者を対象）
  - もぐもぐサロン（生後5．6ヶ月の乳児とその保護者を対象）
  - ももこサロン（生後7～12ヶ月までの乳児とその保護者を対象）
  - ゆうゆうひろば（0歳児、1歳児、2歳児以上）
    - 年齢にあった手遊びや親子で体を使った遊びを楽しむ
  - えほんのひろば（0歳から3歳とその保護者）
    - 図書館司書による絵本の読み聞かせや手遊び
  - サンデーひろば（就学前のお子さんとその保護者）
  - パパひろば（平成29年度事業、0歳から2歳の子ども一人とパパ対象）
- ・ファミリーサポート
  - 「子育ての手助けをしてほしい」という市民（依頼会員）と「子育てのお手伝いをしたい」という市民（援助会員）が会員となり、その会員をアドバイザーがコーディネートし、お互い助け合いながら一時的、補助的に有償で子育て支援をする活動

#### （4）吹田市の調査

##### ① 英語コミュニケーション体験事業について

目的：グローバル社会を生きぬくコミュニケーション力を育成し、吹田から世界へ繋がっていけるよう「英語で話せる吹田っ子」を目指す。

特色：小中一環教育校千里みらい夢学園では、教育課程特例校の指定を受け、平成23年から小学1年生からの英語活動を実施してきた。

平成26年度からは実施校を拡充し、全ての小学校で実施。また平成25年度から小学3．4年生を対象に、子どももたちが英語だけの世界を楽しむ体験活動「すいたえいごKids」を実施。

課題：教員の指導力の向上、英語指導助手の活用、ICT機器の充実と活用等が今後の課題

##### ② 待機児童解消アクションプランについて

今後3年間に実施する主な保育所整備等の施策を待機児童解消アクションプランとしてまとめ、約2150人分を確保し、保育の質を低下させることなく、待機児童の解消を目指す。

- ・平成27年度から28年度までの取り組み
  - 保育の受け皿の拡大、認定こども園移行促進、保育人材確保
- ・保育士の確保策（保育士の負担軽減を含む）
  - 処遇改善等加算の活用（国）
  - 業務効率化推進事業補助金の活用（国）
  - 保育体制強化費（保育支援者）の活用（国）
  - 発達支援保育対策費（介護保育士）の活用（市）
  - 保育特別対策費（フリー保育士）の活用（市）
  - ハローワークとのタイアップで保育士の就労斡旋（市）
- ・平成29年保育所待機児童数
  - 124人

## 2 所感

### (1) 奈良市について

① 「奈良の食プロジェクト事業」で大和茶及び古都華【いちご】の小学校出張授業の取り組みは、お茶を楽しむ文化に触れる機会と地域の食、生産の現場を身近に感じる事が出来て良いと思う。また、古都華PR事業では、スタンプラリーやいちご狩りイベント等の取り組みで、消費拡大と古都華農家の収益向上につなげることを目的で実施している。

本市においても「しろのむらさき」ブランド化に向けた取り組みをしているので、消費拡大と生産農家の収益向上について参考になった。

② 「ストップ いじめなら子どもサミット」は、市内中学校の子どもたちによる自主的な活動で、いじめ問題中学生7000人アンケート調査を実施し、いじめに特化した子どもサミットは、奈良県初の取り組みで全国的にもめずらしい実践。本市においてもいじめ問題を中学生が自主的に取り組めるように、このようなサミットを開催出来ると良いと感じた。

③ 奈良の観光の現状について

奈良市の宿泊客数は、概ね全体の10%~15%で推移しており、観光案内所の体制も充実している。公衆トイレが少ない地区においては、観光客が気軽に利用できるトイレを増やすため、民間施設のトイレを開放してもらう取り組みを実施している。本市においては、今後外郭南門復元計画もあり、交流人口増加に向けた観光PRや観光客の受け入れ体制を検討していく時期である。

### (2) 現地調査について

① 本市で開催する東大寺展を前に「東大寺ミュージアム」を視察し、彫刻・工芸・古文書等が展示され、これらは国宝や重要文化財に指定され、国民の貴重な文化資産である。

さらに度々の罹災から復興に向けた取り組みも紹介されており、本市で東大寺展を開催することは大きな意義あることを認識した。

② 「朱雀門」は、奈良時代前期の建築なので、様式を同年代の薬師寺東塔を参考にしており、素晴らしい建物になっている。本市の外郭南門復元に向けた事業を検討しているが、歴史的観光資源として必要な建物だと思った。

### (3) 生駒市について

① 地域子ども・子育て支援事業の取り組みについて

子育て支援総合センターでは、子育て支援の核として、子育て支援事業、地域子育て支援拠点事業、ファミリーサポート事業、子育て短期支援事業、利用者支援事業など、様々な子育て支援をしている。

赤ちゃんの駅取り組みは、授乳やおむつ替えのできる施設を登録し広く公表することにより、子育て中の親子が安心して外出できる環境の整備を図り、地域で子育てを支えるまちづくりを推進。

公共施設：38施設、民間施設：16施設

子育て支援が充実している本市でも参考になる取り組みも多くあり、さらに子育ての充実につながるよう推進していきたい。

### (4) 吹田市について

① 英語コミュニケーション体験事業について

平成29年度から吹田市内全ての小学校が文部科学省指定の教育課程特例校となり、1年生から外国語活動を行っている。英語マスター事業では、小学6年生を対象にエキスポシティ内にある施設で、英語のみでのやりとりを通して、授業で学んだ英語の表現方法やコミュニケーションのとり方を体験し、「相手に伝わった」「相手の思いが理解できた」という満足感や達成感を体得することで、学習意欲の向上と中学校での英語学習への動機づけを図る目的で実施している。この事業を取り組んだ36校、3302人のアンケート結果は、楽しかった95%、学校で学んだ英語を使うことが出来た75%、英語をもっと話せるようにしたい84%となっている。

本市でもこのような事業が取り組めると良いと思う。

## ② 待機児童解消アクションプランについて

待機児童解消アクションプランを速やかに実現させるため、専門的知識を有する職員によるワーキングチーム(WT)を立ち上げ、全庁を挙げた取り組みをしている。緊急に実施する方策【平成28年10月までに】、短期的な方策【平成29年4月までに】、中期的な方策【平成31年4月までに】の3つの方策を掲げ、待機児童解消に向けた取り組みをして成果を出している。本市の待機児童解消に向けた推進をしてまいりたい。